

和歌山大学生協 うえるかむCampus2023



[新学期]

取り組み概要

日時：4/1, 2 9:30~16:30
場所：和歌山大学
参加者数や組合員の反応：約800人+
GL・運営参加者200人（2日間計）

背景や概要：毎年多くの新入生が参加する、和歌山大学最大規模の新歓イベント。新入生同士はもちろん、先輩学生とのつながり作りと、学内団体の紹介を目的とした企画。

「大学って楽しい」

POINT.1

楽しんでほしい、の想いを大切に



『うえるかむCampus』は、和歌山大学の新入生が、**“和歌山大学生”として登校する最初の日**、そして、たくさんの同期・先輩の姿を目にする最初の日でもあります。

この企画の一番の目的は、**新入生に「大学って楽しい」と思ってもらうこと**。そのために、生協学生委員会が中心となって、学生自治会や大学祭実行委員会とともに企画を行っていました。

毎年多くの新入生が参加しているだけに、学生委員も何か月も前から入念に準備を進めていました。コアメンバーと呼ばれる企画担当者数名が、大学や他団体とミーティングを重ね、よりよい企画の実施に向けて奔走していました。

POINT.2

4年ぶりの食堂利用

年々参加者が増えていることや、土日の開催のため、予算や場所の確保に苦戦している様子が見受けられました。ですが、各所に自分たちの**想いを伝え、幾度の交渉の末、双方が歩み寄る形をとることができていました。**

今年は、念願だった**食堂での昼食利用を再開できるよう、大学生協職員とも調整**。実に4年ぶりに食堂の温かいごはんを食べていただくことができていました。また、アプリの利用案内も合わせて行うことができていました。



POINT.3

学内団体との協力で、企画を成功へ



和歌山大学には多数のサークル・部活動や、クリエと呼ばれる学生プロジェクトがあり、4月はそれぞれが新入部員獲得に力を入れる時期でもあります。そういった学内の各団体に当日のGLを依頼。**学内団体の新歓活動に協力するとともに、新入生と先輩の関係性作りをサポート**。学生委員としても、**運営メンバーを獲得することに成功**していました。

他団体と連携をするにあたり、大変なことは、意見調整ですが、『うえるかむCampus2023』を担当した学生委員たちは、自分たちの想いの軸は大切に、企画の成功のため、日々会議・連絡を重ねていました！

和歌山大学生協 うえるかむCampus2023



[新学期]

取り組み概要

日時：4/1, 2 9:30~16:30
場所：和歌山大学
参加者数や組合員の反応：約800人+
GL・運営参加者200人（2日間計）

背景や概要：毎年多くの新入生が参加する、和歌山大学最大規模の新歓イベント。新入生同士はもちろん、先輩学生とのつながり作りと、学内団体の紹介を目的とした企画。

笑顔あふれる二日間に

POINT.4

コロナ禍以降、最大規模

当日は新入生の8割以上となる約800人が参加（2日間計）。GLなどの当日運営メンバーを合わせると、**2日間で1,000人が集まる超大型企画となりました。**

参加者は、生協学生委員会、学生自治会、大学祭実行委員会それぞれが用意した企画や、学内ウォークラリーなどを楽しんでいました。また、当日のグループを学部ごとに作成したことで、グループ内で**仲良くなる新入生の姿を多く見かけることもできました。**

さらに、ウォークラリー中は、和歌山大学のマスコットキャラクター「わだにゃん」と、CO・OP学生総合共済のマスコットキャラクター「タヌロー」が学内に登場！人気のフォトスポットになっていました！



POINT.5

これからが楽しみにする一日に



『うえるかむCampus2023』の最後には、自由参加企画を実施。イントロクイズや、某バラエティ番組をなぞった「パーセントワダイ」などのクイズ企画で盛り上がりました。「パーセントワダイ」の問題は、和歌山大学の学生生活に関する内容を盛り込み、**楽しみながらこれからの大学生活を想像できる場面も**。また、**学生生活実態調査を活用した問題も出題**されていました。

さらに、GLに協力していただいた各団体と生協学生委員会、学生自治会、大学祭実行委員会などの紹介ムービーも上映。これからの大学生活に期待を寄せる新入生の姿を見ることができました！

+α. 1

企画担当者より

コロナ禍でやりたいことのできない状況が続きました。ようやく大きなイベントを開催することができました。一重に、学生委員をはじめとしたスタッフや、和生協本部、学生事務局など、周りの方々のサポートのおかげです。誠にありがとうございました。そして、私自身も他の学生委員やスタッフから、たくさんのことを学ばせていただきました。来年は、もっと進化した「うえるきゃん」が見られることと期待しています。

+α. 2

学生事務局より

企画を通して、新入生の素敵な笑顔がたくさん見ることができました。アンケートでも「楽しかった」「面白かった」「友達がたくさんできた」といった声が多くありました。

企画規模が大きい分、準備段階で何度も苦戦する様子を見ていましたが、当日の学生委員の姿はとても頼もしかったです。